

金剛仏子 西村公泉のこと

「風神息吹の祈り」

私、西村公泉は彫刻をやりたくて彫刻家になったのではない。彫らねばならない仕事があるという使命感でやっている。

この「風神息吹」という彫刻の制作は、阪神淡路大震災のあった直後であった。燃え盛る神戸の街の映像が眼に焼き付き、あの炎を吹き消す、大きな風神を造らなければならないと思ったのが切っ掛けだった。すべてのエネルギーは、吐き出すことで出てくる。宇宙もビッグバンから始まって、今も成長し続けている。そんな大宇宙の息吹の中で私たちは生きている。それを証明する形を彫るのが私のやらねばならない事です。

この度、小浜市とのご縁を賜り、現在『小浜市文化会館』に展示させて頂いています。その後、【杉田玄白記念館】(仮称)に設置展示の予定です。風神息吹は、【杉田玄白記念館】に行きたがっている。何故かという、5年前、くも膜下出血で倒れた時、私の命を救ってくれたのは、多くのお医者様だった。

杉田玄白が、近代医学の扉を開く偉業を成し遂げたから、今の名医に私は助けられた。それを風神息吹は知っていたのだらう。

2022年1月17日

金剛仏子 西村公泉

プロフィール

- 1978年 東京芸術大学大学院彫刻科修了
- 1994年 第28回文化庁現代美術選抜展
- 1996年 フィレンツェ芸術祭典(地中海芸術大賞)
／チェントロ・アフェリー(イタリア)
- 1997年 モナコ日本文化フェスティバル「芸術功労賞」
／モンテカルロ国際会議場
- 1998年 創作舞台芸術／イギリス・ドイツ・スコットランド
コンテンポラリー・ジャパニーズ・アーツ賞(ポーランド・スロベニア)
- 2004年 アート・オリンピック・イン・アテネ
「審査員特別賞・アワード オブ ジ アポロン賞」
- 現在 国画会彫刻部 永年会員 元宝塚造形大学教授

金剛仏子とは

密教の行を修めた(仏の子)であり、仏教の布教の為に、仏の像を造る作家であり、仏師という職人ではない